

# 真 善 美

**めざす生徒像**

- 思慮深く創造性のある生徒
- 心豊かで思いやりのある生徒
- 健康で明るく気力のある生徒
- 規律を重んじ協力して実践する生徒

令和6年1月29日(月)  
第36号  
(文責：校長 勝部)

## 高校入試前半戦が終了しました

冬休み明けから続いていた私立高校の入試や公立高校の推薦入試が先週で終わり、残すは一関高専(2/11)と県立高校(3/7)の一般入試のみとなりました。受験を終えた生徒及びそのご家族のみなさん、大変お疲れ様でした。

入試は一発勝負なので、どうしても不安に感じたり、緊張したりするものです。(私も大学入試の時は緊張で5分くらいマークシートが塗れませんでした。) また、本人だけでなく周囲の友だちや家族も同様の気持ちになることが多く、相当のエネルギーを必要とします。ひと息ついて英気を養い、次の目標に向かって進んでいってほしいです。受験は団体戦です。みんなでみんなの合格を支援しよう。

### 2年生の皆さんよく頑張りました！ 県で唯一の学校奨励賞もいただきました!!

- |                                     |                         |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画 岩手県コンクール 作文部門 |                         |
| (株)日本農業新聞東北支所長賞                     | 菊池咲希(2年)「未来へつながる田んぼアート」 |
| 優秀賞(県で2名のみ)                         | 米内琴音(2年)「お米とわたし」        |
| 佳作(中学生は県で7名)                        | 青木寧々(2年)「当たり前ではない幸せ」    |
|                                     | 菊池俊太(2年)「未来の農業について考える」  |
|                                     | 木村太郎(2年)「人類にとっての米とは」    |
| 学校奨励賞(県で1校のみ)                       | 一関市立桜町中学校               |

### 一緒に考えよう！ -教育に関して、世の中で問題・話題となっていること- その10

前回に続き『いじめ』について考えていきます。どんなことがいじめになるのか、例をいくつか示します。

**いじめの種類**

\*様々な分類があるようですが、一般的な分け方で紹介します。

- 言葉によるいじめ**  
「うざい」「キモイ」「バカ」「デブ」「ちび」「消えろ」「死ね」など相手が傷つくことを言う
- 無視・仲間はずれによるいじめ**  
集団の中に入れない、わざと会話しない、避ける
- 暴力によるいじめ**  
わざとぶつかる、足をひっかける、叩く、つねる、蹴る、技(プロレスや柔道)をかける
- 金品の要求・盗み等によるいじめ**  
現金を巻き上げる、おごらせる、ものを取る、ものを返さない、隠す
- SNS・ネットでの誹謗中傷等によるいじめ**  
「ムカつく」「うざい」等の書込、写真のアップや加工、グループから外す
- 精神的ダメージを与えるいじめ**  
嫌なこと、恥ずかしいこと、危険なことをさせる

いじめは許されない行為です。いじめている人はよく「いじめるとつもりはありませんでした」「嫌がっているとは思いませんでした」「ふざけていただけです」「遊びの延長です」と言いますが、だからと言って許されるものではありません。いじめられた側が「つらい」「やめてほしい」と思ったらそれはいじめなのです。